



■明治26年10月の台風被害(水害)

梅雨も危険!?



水害について考える

令和2年7月豪雨を経験して!

先ほどの豪雨災害は、「令和2年7月豪雨」として記録、記憶に残る大きな災害となりました。この誌面を編集している7月22日現在、私たちの地元大分でも未だに行方不明者がいます。一日でも、少しでも早い発見を祈るばかりです。九州各地で大きな被害が発生した今回の豪雨を経験して、台風時期のみならず梅雨時期にもこのような大きな水害が起きるのは、多少なりとも地球温暖化による日本の気候の変化なのでしょうが？ 自身は、昭和36年の水害が一番記憶に残っています。別大国道・仏崎付近の土砂崩れで電車が埋まり、多くの尊い命が一瞬にして亡くなった災害です。県下の被害も大きかったと聞いています。上記地図は、明治26年10月、台風による水害の状況を記録したものです。台風の進路、大分川が氾濫、その氾濫した水の流れが矢印によって記録されています。若干の土地の変化、建物等障害物の増減はあろうかと思いますが、おおよそ現在でも、氾濫した水の流れは同じだと思います。今回、府内大橋付近が怖いくらい氾濫危険水位のギリギリだったと聞いています。9月は防災月間です。施設の防災に関する様々なマニュアルを見直し、少しでも被害のリスクを軽減し、来る台風シーズンに備えたいと思います。



「警戒レベル5」 (市町村が発令) 既に災害発生



■施設内研修で行われた筆記試験から・・・(答えは最終ページにあります)
問1/降水確率50%と90%、雨が強く降るのはどちらでしょうか？
① 50% ② 90% ③ どちらともいえない
問2/1時間に何ミリの雨が降ると災害が発生しやすくなると思いますか？
① 20~30ミリ以上 ② 30~50ミリ以上 ③ 50ミリ以上

今回のおやつレクは

あんみつ

作る楽しみ！
食べる楽しみ！！
美味しく出来れば
なお楽しい！！
おやつ作り。

完成品

大好評

でした!

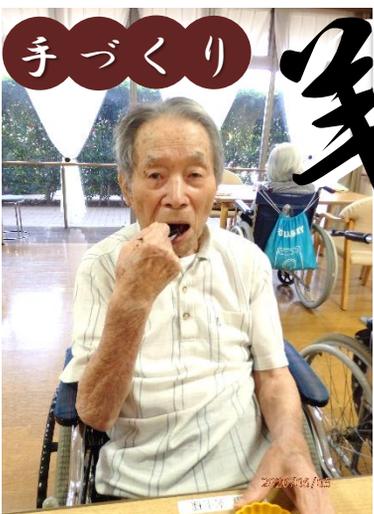
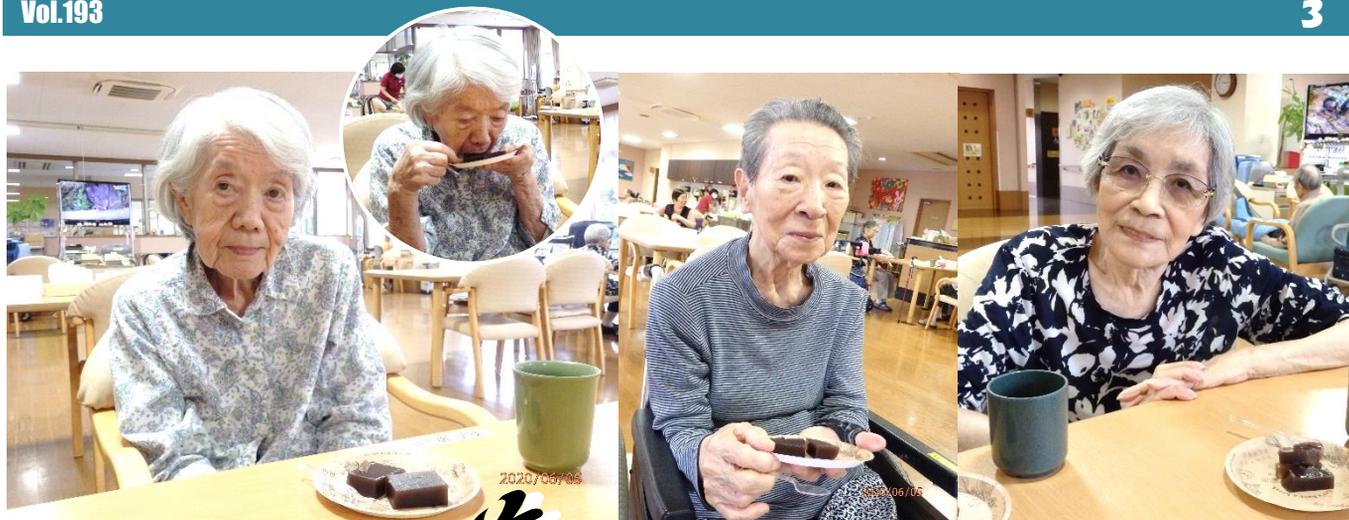


江戸時代にみつ豆が庶民のおやつとして広まり、それにあんこを加えてできたあんみつ。

美味しいですネ...

うん、うまい!





手作り

羊羹

おやつレクで
羊羹を作りました。
かなり美味しくできました。
食べ方を見れば、美味しく出来た！と
確信できますネ！
皆さん、本当に美味しそうです。



ちょっと失礼して

あんぐり写真・・・美味しそうです!



7月の誕生日会

7/26



ユーモアを交えて



謝辞を述べるお誕生日者様



これから梅雨が明け、暑くありませんが、お元気にお過ごし下さい。

HAPPY BIRTHDAY

Skype 香港にいる娘さんとオンライン面会!



最初はちょっと戸惑っていた職員も、今では完璧にセッティング!(笑)

音声や座る位置、最初は戸惑っていた職員も今では完璧に対応できます!

耳の聞こえにくい入居者様や、車いすの入居者様の対応もお手のもの!

画面の中央に映り、普通に会話ができます。多くの入居者様にご利用して欲しいと思います。

短冊に書かれたシンプルな願い・・・

施設で、季節を感じられる催しは、とても大切です。入居者様にとっては、コロナ禍で外出の制限がある現在は、特に大切なものだと思います。

短冊には、健康に関する願い、ご家族に配慮した願い等々色々ありました。そんな素朴でシンプルな願い・・・どうぞ叶いますように・・・



編集 後記

梅雨になれば、治まるのでは? という漠然とした希望は、見事に打ち砕かれた、コロナウイルス感染症! 7月が終わろうとしている現在でも、未だにその感染力の強さを見せています。新しい生活のスタイルに自分たちが合わせるしかないのか? と考えるようになりました。今はただ有効薬の開発を、まだかまだかと待つばかりです。予防をしながら・・・